

(一般屋内用)

保管用

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

施工説明 **工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。**

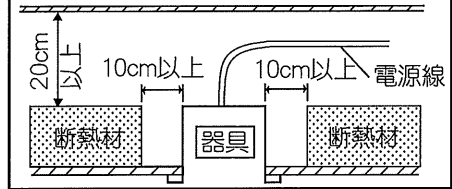
安全に関するご注意

警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- **断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。**
- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。火災・感電の原因となります。



器具は、断熱材・防音材・造営材等と下図のような空間を設けて施工してください。



注意

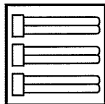
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃以外では使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。
- この器具は当社取付枠専用です。他の取付枠には取り付けしないでください。落下の原因となります。
- 取付枠芯間隔は600±1.5mmであることを確認してください。間隔が広すぎると落下の原因となります。

連結取付の場合

- ◎ 連結取付の場合、器具の向きに注意する。取付方向によっては影が見える場合があります。
- ◎ 取付枠(Tバー)は別途必要です。

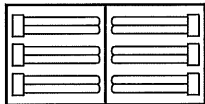
推奨取付方向

1台用



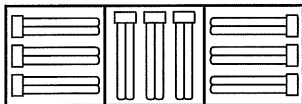
取付枠品番：FYY80041

2台用



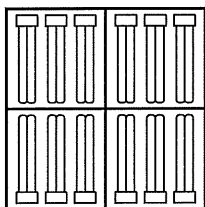
取付枠品番：FYY80042

3台用



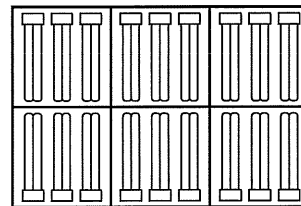
取付枠品番：FYY80043

4台用



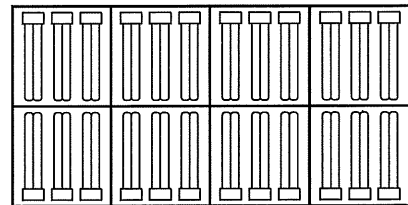
取付枠品番：FYY80044

6台用



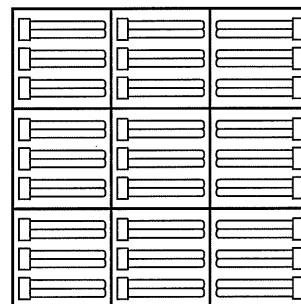
取付枠品番：FYY80046

8台用



取付枠品番：FYY80048

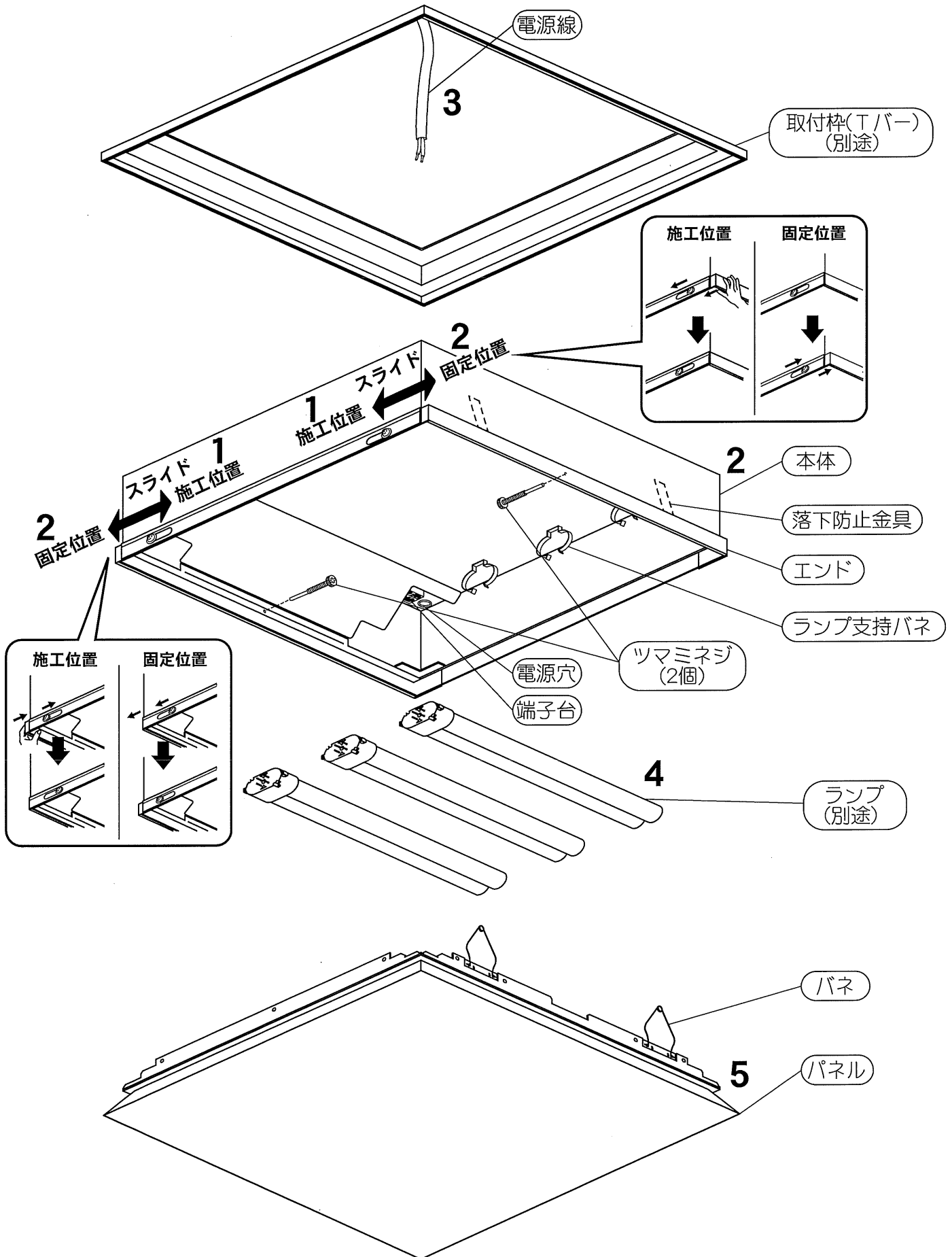
9台用



取付枠品番：FYY80049

各部のなまえと取付方法

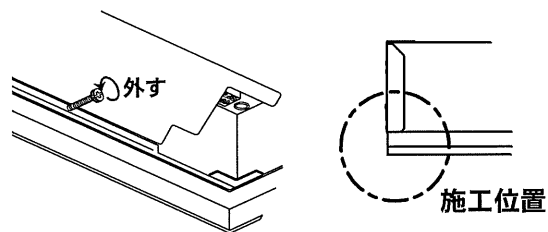
●施工前に下図の状態にしてから施工を行ってください。



各部のなまえと取付方法

1.取付前の確認

- ・取付枠(Tバー)が確実に取り付いている事
取付に不備があると器具落下の原因となります。
- ・器具の方向性を確認する。
☞ 1ページ「連結取付の場合」参照。
- ・本体のツマミネジ(2ヶ)を外す。
- ・エンドをスライドさせ施工位置にする。
☞ 2ページ参照。

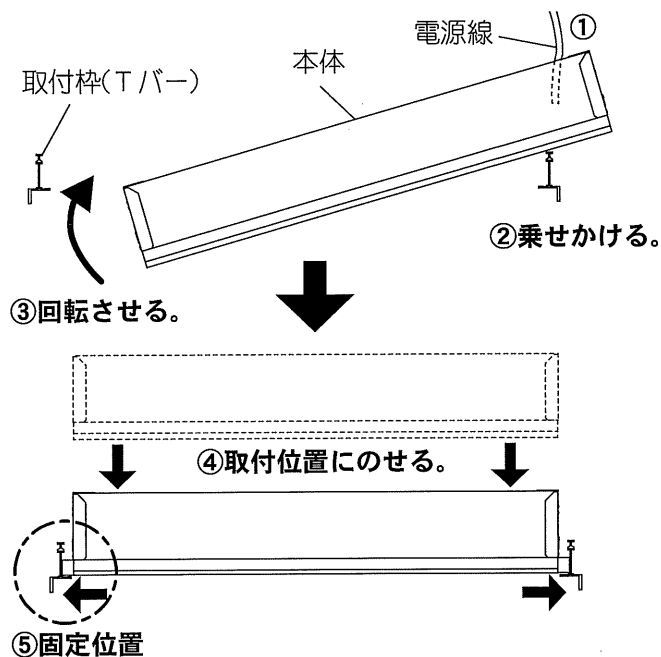
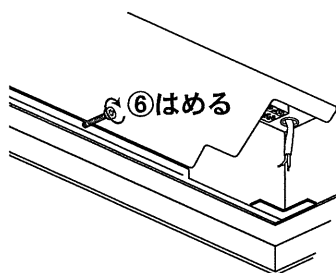


2.本体の取付

- ①電源線を本体の電源穴から引き込む。
- ②取付枠(Tバー)の上に器具を乗せかける。
- ③器具を回転させる。
- ④器具を取付枠(Tバー)の取付位置にのせる。
- ⑤エンドを固定位置に戻す。
- ⑥ツマミネジ(2ヶ)を確実に取付ける。

(推奨トルク値0.3N・m(3kgf・cm))

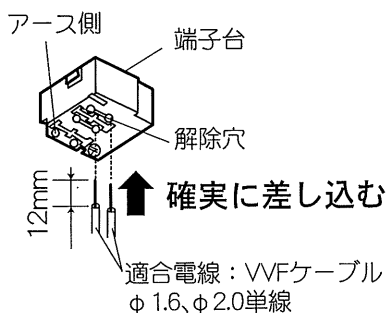
取付に不備があると器具落下の原因となります。



3.電源線の接続

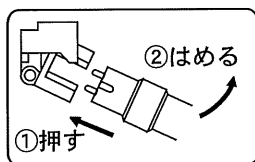
- ・電源線、アース線を確実に差し込む。
- ・D種(第3種)接地工事が必要です。
- ・端子台の容量は13Aです。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、
火災の原因となります。

■ポリエチレン系絶縁体を使用した
EM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合
表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部
を黒テープなどで保護してください。



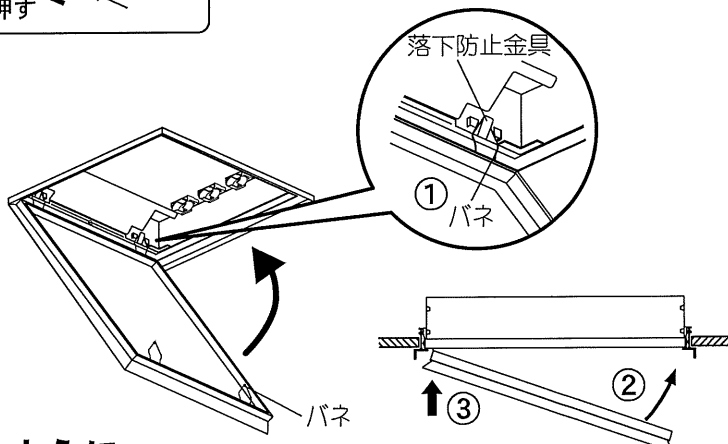
器具の取り替え等で
電源線を外す場合は、
マイナスドライバー
等で解除穴に差し込
みながら電源線を引
き抜く

4.ランプを確実に取付ける



5.パネルを確実に取付ける

- ①パネルについているバネを落下防止金具に
引っ掛け、仮吊り状態にする。
 - ②パネルのもう一方についている取付バネを
バネ受けに差し込む。
 - ③パネルを確実に押し込む。
- 取付に不備があるとパネル落下の原因となります。



6.パネルが取付枠(Tバー)の中央にくるように 微調整する

ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。火災・感電の原因となります。
- 煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない。感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、しばらくしてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年^{*}経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ^{*}使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。

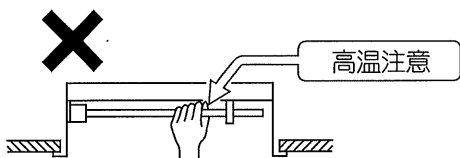
保証について

- 保証について……………この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ・点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について……………保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因となります。

- 器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について……本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製のランプを使用してください。

注意
やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプや
その周りにさわらないこと。

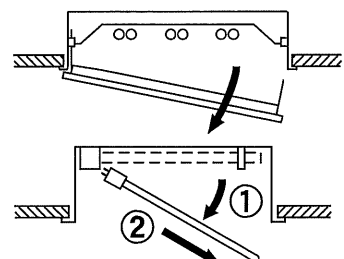


(ランプ交換方法)

パネルを引き下げてください。



①,②の順序でランプをはずしてください。



交換部品	交換ランプ	FHP45EN
------	-------	---------